

# 第4学年 外国語活動学習指導案

平成30年11月20日(火) 第5校時  
 活動場所 4年生教室  
 在籍児童数  
 指導者  
 ALT

## 1 単元名 Do you have a pen ?

### 2 単元目標

- ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(知識及び技能)
- ・文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。(思考力・判断力・表現力等)
- ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。(学びに向かう力・人間性等)

### 3 単元評価規準

- ・文房具などの学校で使う物を聞いたり言ったりしている。(知識及び技能)
- ・文房具などの学校で使う持ち物の質問に答えている。(知識及び技能)
- ・文房具などの学校で使う物を尋ねたり答えたりしている。(思考力・判断力・表現力等)
- ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。(学びに向かう力・人間性等)

### 4 語彙・表現

#### (1) 主な表現

Do you have (a pen) ? Yes, I do. No, I don't.

#### (2) 主な語彙

have, 文房具 (pencil, eraser, pencil case, ruler, glue stick, pen, marker, notebook, calendar, stapler, magnet, pencil sharpener)

### 5 単元について

本学級の児童は、3年生の時の外国語活動において、名前の言い方や聞き方、年齢の言い方や1~12までの数字、What's this.の言い方を学んでいる。4年生ではこれまでに、挨拶の言い方、アルファベット、20までの数字、I like~.の言い方など、基本的な表現について学んできた。既習したことを生かしながら授業を展開し、英語を聞いたり話したりすることに親しんでいる。本単元では、児童の興味・関心の高い文房具を扱う。児童が実際によく使っている文房具を英語でどう言うのかを知ること、英語をより身近に感じさせたい。また、Do you have a/an~? Yes, I do. / No, I don't. という尋ね方と答え方を聞いたり言ったりして、これらの表現に慣れ親しませたい。単元の最後では、Do you have a/an~? を使う場面において、相手意識と目的意識のある設定を心掛け、友達のために文房具を買ってくるという活動を行い、必然性のあるコミュニケーション活動を展開したい。

### 6 児童の実態について

<省略>

### 7 指導と評価の計画 (第4時 / 4時間扱い)

時間	目標と主な活動	評価			
		知	思	学	評価規準及び評価方法
第1時	<p>◆文房具などの学校で使う物の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>○何かな、予想しよう。                      ・指導者の質問に答えたり、持っているものを数えたりする。                      ○紙面を見てどのようなものがあるかを発表し、文房具の言い方を知る。                      ○指導者の話しを聞いて、単元の見通しをもつ。                      【Let's Watch and Think 1】 P.18                      ・文房具の言い方を知り、その数を数える。                      【Let's Play 1】 I spy ゲーム p.19                      ・指導者のヒントを聞いて、自分の持ち物から該当するものを探して言う。                      ・指導者の質問に答える。                      (○B I N G O ゲーム)</p>			○	文房具などの学校で使う物を聞いたり言ったりしている。 <行動観察・振り返りカード点検>

第2時	<p>◆文房具などの学校で使う持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>○BINGOゲーム ○カード・ディスティニー・ゲーム 【Let's Chant】 Do you have a pen? P.19 ・ペアで、自分の立場で答える形でチャンツを言う。 【Let's Listen】 P.20 ・筆箱の中身の紹介を聞き、誰の筆箱かを考えて番号に名前を書く。 ・筆箱の中身について指導者の質問に答えたり、ペアでやり取りしたりする。</p>	○	文房具などの学校で使う持ち物の質問に答えている。 (行動観察・振り返りカード点検)
第4時 (本時)	<p>◆相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。</p> <p>○ミッシングゲーム ○文房具カードゲーム 【Activity】 ・身近な人のために文房具を買い、プレゼントをする。</p>	○	相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。 (行動観察・振り返りカード点検)

## 8 本時の学習指導

### (1) 研究主題との関わり

本校の校内研修では、外国語活動・外国語科の2020年全面実施に向けて、研究主題を『教育活動全体における外国語科指導法の研究』

～自分の考えや思いをもち、伝え合い、理解できる喜びを味わえる授業をめざして～に設定した。「授業の楽しさ」の質の変容、「ゲームが楽しい」から「伝えられる喜び、理解できる喜びを味わえる楽しさ」また、担任主導の授業の定着による、授業に生かせる様々な活動の実践的な研修を充実させることにより、「児童が自分の考えや思いをもち、伝え合い、理解できる喜びを味わえる授業」づくりができると捉えた。

また、教科横断的な視点から外国語活動や他教科において一単位時間の中に

- ①児童が自分の思いや考えを伝え合う活動の設定
- ②児童が自分の思いや考えを伝え合う必然性のある場面の設定
- ③児童が自分の言葉で授業を振り返る活動の設定

を意識して位置づけた授業づくりに取り組んでいる。

本単元では、Do you have ~? を使う場面において、相手意識と目的意識のある設定を心掛け、友達のために文房具を買ってくるという活動を行う。必然性のあるコミュニケーション活動を展開したい。

(2) 本時の目標 相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。


(3) 準備 教師絵カード、文房具のカード、shopping list、振り返りカード

児童の活動	指導者の活動	○指導上の留意点 ◎教材・機器 ◆評価の観点と方法 ■研究主題とかがわり
○挨拶をする。	・既出表現を使いながら挨拶をする。	○挨拶をすることで、英語活動のはじまりを意識さ

	<p>T : Hello, how are you?  S : I'm good. / I'm ok./ I'm great.  T : Are you__?  S : Yes, I am. /No, I'm not.  T : How's the weather today?  S : It's __.  T : What sports do you like? I like tennis.  Do you like tennis?  S : Yes, I do. /No, I don't.  T : What sports do you like?  S : I like soccer.</p>	<p>せる。その際、既出表現を用いて、簡単な会話をすることで、意欲を高める。</p>
<p>【前時までの振り返り】  ・ミッシングゲームを行い、文房具の単語を確認する。</p> <p>・文房具カードゲームを行い、文房具についての尋ね方答え方に慣れる。</p>	<p>・始めにフラッシュカードで単語を確認させる。</p> <p>・教師用絵カードを黒板に貼り、ミッシングゲームを行う。</p> <p>・児童同士、または教師と児童でジャンケンを行い、勝った方が英語を話し、尋ねたカードを相手が持っていたら、カードが貰える活動をさせる。</p>	<p>○答えをすぐに言える子とそうでない子との差があるようなら、わかった子から挙手をさせ、他の子に考える時間を与えるようにする。  ◎教師用絵カード</p> <p>○児童が安心して活動できるように、指導者も一緒に活動する。  ○発音でつまづいている児童には、支援をする。  ◎文房具のカード</p>
<p>【Presentation】  ・教師の話聞いて、本時のめあてを確認をする。</p> <p>【Activity】  ・友達がほしい文房具を聞き取り、shopping listを作成する。</p> <p>・ペアで店員側と客側に分かれて、交代で友達のほしい文房具を買いに行く。</p> <p>・買いたい文房具を尋ねたり、答えたりする。</p> <p>・店員役の児童には、すべての文房具を用意させず、No, I don't. の表現がつかえるように配慮する。</p>	<p>めあて  友達がほしい文房具を買って、プレゼントしよう。</p> <p>・ALTとのやりとりを見せて、買い物の仕方を確認させる。</p> <p>・ペアの友達と欲しい物を伝え合い、6つ文房具を選ばせ shopping list を作成させる。</p> <p>A: What do you want?  B: I want a pen, pencil,...</p> <p>・shopping list と、shopping basket を持って、ペアの友達が選んだ文房具を買いに行かせる。</p> <p>・Do you have ~ ?Yes, I do. / No, I don't. の表現を使って活動させる。</p>	<p>○質問の仕方につまづいている児童には、支援をする。  ◎shopping list</p> <p>○積極的にやり取りが行えるよう支援する。  ○発音等でつまづいている児童には、支援を行う。  ◆相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。(学びに向かう力・人間性等)</p>

<p>・買った文房具を、ペアの友達にプレゼントする。</p>	<p>C: Hello. Do you have a pen?  S: Yes, I do. Here you are.  C: Thank you. / No, thank you.  S: You're welcome.  C: Hello. Do you have a pen?  S: No, I don't. I'm sorry.  C: Thank you.  S: You're welcome.</p> <p>C . . . customer (客)  S . . . shop keeper (店員)</p> <p>・買い物をしている時に思ったことや、文房具を貰った時の気持ちなどを、発表させる。</p>	<p>・友達から文房具を貰う時は、お礼を言わせる。  ■研究主題とのかかわり  ②児童が自分の思いや考えを伝え合う必然性のある場面の設定。</p>
<p>○振り返り  ・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</p>	<p>・児童の英語を使おうとする態度などで、よかったところをほめる。  ・意欲的に活動できたか自己評価をさせる。</p>	<p>○本時のねらいを達成できたか、文房具を持っているかを尋ねる英語を言えたか確認させる。  ■研究主題とのかかわり  ③児童が自分の言葉で授業を振り返る活動の設定  ○振り返りカード</p>
<p>○挨拶をする。</p>	<p>・挨拶をする。</p> <div data-bbox="252 1816 1050 1933" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>T : That's all for today. See you next time. See you.  S : See you.</p> </div>	<p>○気持ちを込めて挨拶をさせる。</p>

9 板書計画

絵カード				 <p>品を買って、プ</p> <p>教科書 P18、19</p>

Do you have a/an~ ?

customer
shop keeper

Yes, I do.  
No, I don't.